



## 2024年度 東京都シニアサッカーリーグ大会要項【各カテゴリー共通】

- 目的** 技術の向上を目指し生涯スポーツとしてサッカーを楽しく続けることを目的とする。
- 主催** 公益財団法人東京都サッカー協会
- 主管** 東京都シニアサッカー連盟/各リーグ
- 協賛** 株式会社モルテン、ミズノ株式会社、花王株式会社 Success（サクセス）ブランド、コウフ・フィールド株式会社、有限会社エル・プランニング、株式会社アスレタ、四十雀クラブ東京
- 大会期間** 2024年2月～12月
- 大会会場** 駒沢第2球技場、駒沢補助競技場、南豊ヶ丘フィールド、清瀬内山運動公園サッカー場、その他
- 参加資格** 公益財団法人東京都サッカー協会シニアサッカー連盟に加盟（準加盟含む）し、公益財団法人日本サッカー協会のシニアチーム登録及び選手登録（女子選手登録含む）をしたチーム。別紙、各カテゴリー要項参照のこと。クラブ申請チームは、シニア登録から社会人登録で申請をする。その他社会人登録との重複登録は認めない。東京都シニアサッカー連盟承認以外の複数のチーム登録は認めない。
- 参加申込**
- 1.参加意思確認書の提出（メール送信） 2023年12月15日まで（加盟スケジュール①参照）
  - 2.加盟費の振込み 2023年12月26日まで（加盟スケジュール②参照）
  - 3.2023年度登録予定者の「選手登録表」をメール送信 2024年1月15日まで（加盟スケジュール③参照）  
WEB登録申請承認後まで「選手登録表」を登録証の代替とする
  - 4.チーム登録費&選手登録費の振込み 2024年1月25日まで（加盟スケジュール④参照）
- 大会形式**
- 1.リーグ戦は総当たりとし、勝点は勝3点、引分1点、負0点、とする。
  - 2.リーグ順位は勝点・得失点差・総得点・直接対決・※フェアプレーポイント数が少ない・抽選の順とする。  
※警告1回1P、警告2回にて退場1回・退場1回（累積警告3回含む）3P、警告1回に続く退場1回4P
  - 3.順位決定戦では、リーグ戦方式は上記に準じ、ノックアウト方式は勝敗が決しない場合はPK戦にて決定する。
  - 4.入替戦は上位リーグの大会規定に準ずる。（引分の場合は上位リーグチームが残留）
  - 5.リーグ戦の予定試合が消化できない場合は、その時点での勝ち点率で順位を決定する場合がある。
- 競技規則** 最新の（公財）日本サッカー協会の競技規則に準ずる。※改正時には適用時期を通知する。（一時的退場シブンの仕組みは導入しないものとする。）
- 大会規定**
- 1.試合球は連盟の有償配給球を各チーム持ち寄りとする。
  - 2.試合時間は50分(25分ハーフ)、インターバルは5分とする。  
※TCL-1、TSL-1は試合時間を60分（30分ハーフ）とする。
  - 3.毎試合の選手登録は25名以内とする。
  - 4.主審は連盟内部派遣審判員とし、副審は各チームから有資格者を選出し、打ち合わせは試合開始30分前審判服着用。尚、TCL-1・TSL-1・順位決定戦・入替戦の副審は原則連盟内部派遣審判員とする。  
※TCL-1、TSL-1はマネージャーズミーティングを行う。
  - 5.[メンバー表]は試合開始30分前に本部提出し、先発選手は試合開始5分前にメンバーチェックを受ける。
  - 6.選手交替 再入場は何度でも可能とする。

※交替選手については交替時、本部にて口頭で申し用具チェックを受ける。

7. ユニフォームはシャツ・パンツ・ソックスそれぞれ色違いのものを2着（正・副）各チームで用意する。

※別紙、「シニア連盟ユニフォーム規定」参照のこと。

8. 試合開始時または試合途中に、選手が7人未満の場合は不戦敗とし、懲罰対象事案として処分する。

9. 荒天や会場都合による試合中止の場合、原則再試合を実施する。※別紙、「試合中止細則」に準ずる。

10. 試合当日の高温等が予測される場合は、※別紙、「熱中症対策について」に準じて開催可否を決定する。

試合球 TCL/TSL は 一般球を使用する。CWL は 軽量球を使用する。

選手登録 1. 原則、本部にファイリングされている最新版[選手登録表]と[登録選手一覧]の記載選手のみ出場可能とする。

※女子選手登録は、別紙、「女子選手のアンダーエイジ枠と登録について」を参照のこと。

2. KICKOFF にて選手登録・チーム登録は2月中旬以降から3月末までには承認完了としておくこと。

3. 背番号は試合毎にメンバー表に記載とする。（当初提出の選手登録表背番号と相違でも可能）

4. 追加・移籍申請は、4/1～7/31 厳守！とする。

※別紙、「選手登録（選手追加登録）と移籍手続きについて」に準ずる。

運営方法 各リーグに幹事長、副幹事長、会計担当を置く。《リーグ運営代表者会議で選出決定する。》

試合当日は本部運営担当チームが責任をもって対応する。

※詳細は別紙、「大会運営ガイドライン」に準ずる。

事故対応 1. 試合時の怪我については当該チームにて全て処置する。

2. 救急搬送の場合は本部運営チームが「事故報告書」を作成し幹事長および統括に報告連絡をする。

3. 各チームで傷害保険等に加入する。

懲罰事項 1. 懲罰対象案件が発生した場合は、本部運営担当チームが試合記録用紙に事象を記録し関係者へ報告連絡をする。その処分等は「懲罰規程」に準じて規律・フェアプレー委員会にて決定する。

2. リーグ戦で退場、退席または累積3度の警告を受けた選手、役員は次の試合の出場、ベンチ入りを不可とする。以降の処分は規律・フェアプレー委員会の[決定通知書]を以って確定とする。以降チーム代表者が[決定通知書の処理報告書]を作成しメール連絡にて連盟へ提出し、連盟担当の受理連絡を以って出場停止解除とする。

《[決定通知書の処理報告書]の送付先 e-mail アドレス》：[fpc@tokyofa-senior.com](mailto:fpc@tokyofa-senior.com)

※累積警告・フェアプレーポイントに関しては、東京都シニアリーグ戦でのみ有効とし終了後クリアとする。

※未消化となった出場停止処分は直後の競技会に持ち越して消化する。

会場提供 各チームは原則として1節分のグラウンド確保を行うこと。※原則 AED 設置会場とする。

手順：groundteikyo@tokyofa-senior.comへ[グラウンド提供情報]で連絡提出をする。

その他 大会要項に規定されていない事項については規律・フェアプレー委員会にて協議の上決定する。

運営費 各リーグ運営費は、本年度選出された当該リーグ会計により期日までに指定口座通知の上納める。

期日は連盟より通知する。

※（各リーグチーム数×¥10,000）+ ¥10,000円（予備費）を目安とする。

配給球費 各リーグ会計は、全チーム分の有償配給球費を連盟リーグ会計により期日までに指定口座通知の上納める。

会場費 各リーグ会計は、全日程終了後に立替え会場費を連盟リーグ会計により期日まで指定口座通知の上に納める。

問合せ先 東京都シニアサッカー連盟ホームページの「問合せフォーム」へお問い合わせください。

<https://tokyofa-senior.com/contact/>